

平成28年度事業計画

滋賀県アイスホッケー連盟は、滋賀県におけるアイスホッケー団体を統轄し、アイスホッケーの普及・振興を図り、広く県民の心身の健全な発達に寄与することを目的として、引き続き、次の各事業を行います。

- 1 アイスホッケーの普及および指導
- 2 アイスホッケー選手の競技力の向上
- 3 アイスホッケーの指導者ならびに審判員の養成
- 4 アイスホッケーの技術に関する調査研究
- 5 アイスホッケーの各種競技会の開催
- 6 その他関連する事業等の実施

平成28年度においては、アイスホッケー競技に関わる子どもたちや選手をはじめ、広く交流を行うことや、国体をはじめ各カテゴリーの全国大会、ブロック大会など各競技会での上位入賞を目標として競技力の向上を図ることとします。

そして、引き続き、連盟の体制強化を推進していきます。

以下のとおり、具体的な活動を推進していくこととしています。

(1) 強化事業

スポーツ競技は、心身の健全な育成につながるとともに、見る人たちにも感動を与えるものでありますことから、滋賀県代表として出場する試合では、一つでも多く勝利を収められるよう、また国民体育大会においては上位(成年、少年ともベスト8以内)を目指し、特に少年は前年(6位)以上の結果を残せるよう、選手の育成、指導者の養成等を行います。

具体的には、学生強化と国体選手(成年・少年)強化、次の世代の育成強化に向け、それぞれリンクを確保し、重点的に強化練習を行えるよう配慮するとともに、強化試合等についても、できる限り本格的な試合経験が積めるよう支援するものとしてします。

併せて、社会人普及強化の基礎を作るため、社会人を対象とした合同練習や練習試合を定期的に実施できるよう、今年度から活動を開始します。

さらに、小学生から成年までの各カテゴリー間の交流を深め、互いの連帯感を高めるとともに、地域への愛着心や競技への向上心を醸成するため、一貫指導育成事業に取り組みます。併せて、中高連携や高大連携事業を実施します。

平成28年度からは、指導者養成に重点的に取り組みます。

また、昨年度に引き続き、県体育協会の高等学校運動部指定強化事業に採択された光泉高等学校アイスホッケー部への支援を行います。(次年度には拠点校として位置付けられるようその体制も強化します。)

(2) 国体派遣

国民体育大会の予選(成年：近畿ブロック大会、少年：北信越・東海・近畿ブロック予選)および本大会については、県体育協会と連携して派遣を行い、上位入賞を目指します。

(3) 大会等事業開催

本県において、競技大会を開催することにより、選手やコーチの育成を図るとともに、県民への普及を行います。平成28年度においては、次の大会を実施、あるいは共催で開催するほか、全国的な大会等も誘致していくこととします。なお、それぞれの大会は予定であり、今後関係団体との調整等により変更する場合があります。

<予定事業>

アイスホッケーフェスティバル(全カテゴリー対象)

さざなみサマーカップ(小中学生)

滋賀県アイスホッケー選手権

びわこカップ(男子一般、女子)

近畿小中学生アイスホッケー競技会

社会人リーグ戦(社会人男子)

滋賀県民体育大会アイスホッケー大会

※アジアリーグ等日本アイスホッケー連盟から開催依頼があれば、別途協議。

(4) 大会参加

本県加盟チームもしくは選手の各種大会への参加については、連盟として支援を行うとともに、出場に関し可能な限り配慮します。

(5) 協力事業

大学生のアイスホッケー競技における本格的な試合である「関西学生リーグ戦」や高等学校体育連盟主催の「オータムアイスホッケー大会」等については、滋賀県立アイスアリーナでの開催などにおいて協力をしていくこととします。

(6) レフェリー育成

引き続き、レフェリーを養成していくこととします。具体的には、日本アイスホッケー連盟のレフェリークリニック等に参加できるよう配慮するものとします。

(7) ジュニア育成事業

本県で唯一活動を行う滋賀ジュニアアイスホッケークラブの運営を支援し、児童・生徒の心身の健全な発達につながるよう育成するとともに、また、将来の本県の代表となるアイスホッケー選手が育つよう図ります。

◇参考：滋賀ジュニアアイスホッケークラブの強化練習への配慮
毎週水曜日、土曜日、日曜日等

(8) 女子育成事業

本県で唯一活動を行う女子の強化育成を対象としたアイスホッケークラブである滋賀ギャルズの運営を支援し、参加者の心身の健全な発達および生涯スポーツの振興に寄与するとともに、本県の代表として各種大会に出場し、勝利が得られるよう図ります。

◇参考：滋賀ギャルズの強化練習への配慮
毎週土曜日もしくは日曜日

(9) 普及事業

本連盟加盟の団体が実施する生涯スポーツとしてアイスホッケー競技の普及につながる事業に対し支援します。

(10) 会議の開催等

当連盟の運営および円滑な事業推進のために、加盟団体代表者会議、理事会および各委員会、プロジェクト会議等を開催し、情報共有・意思疎通を図るとともに、本県アイスホッケー競技の強化および普及を図ります。

(11) その他

国体統一ユニフォーム(ジャンパー)については、県体育協会におけるユニフォーム変更に合わせ、選手・スタッフの購入分として費用の一部を支援するとともに、連盟共用分として必要数の購入をします。

また、試合用ユニフォームについては、平成28年度に1セット新調できるよう調整します。

《年間スケジュール》

※予定は変更になる可能性があります。

時期	内 容 平成 28 年 4 月 24 日現在
〈平成 28 年〉 5 月	4/29～1 豊橋カップ小学生アイスホッケー大会(豊橋) 1～ 関西 CUP(関西大学) ～8 アイスアリーナ・冬季営業終了 下旬 国体 P T 会議
6 月	～5 関西 CUP(関西大学) 中旬 決算監査 下旬 加盟団体代表者会議・理事会
7 月	16～ アイスアリーナ・冬季営業開始 17 アイスホッケーフェスティバル(滋賀) (中旬～) 滋賀アイスホッケー選手権(滋賀)
8 月	(未定) 滋賀アイスホッケー選手権(滋賀) 未定 全国高等学校選抜アイスホッケー大会(苫小牧) 下旬 理事会 27、28 さざなみアイスホッケー交流戦(滋賀)
9 月	(未定) 滋賀アイスホッケー選手権(滋賀) 17、18 オータムアイスホッケー大会(高体連・滋賀) 22 感謝祭(滋賀県立アイスアリーナ)、一般滑走開始 下旬 理事会 下旬 国体近畿ブロック予選大会会議(京都) 25～ 関西学生リーグ戦(滋賀、以降各地)
10 月	8、9 びわこカップ 女子の部(滋賀) 関西学生リーグ戦(滋賀、ほか各地) 29,30 びわこカップ 一般男子の部(滋賀) 下旬 理事会
11 月	関西学生リーグ戦(滋賀、ほか各地) 未定 インターハイブロック予選(?) 下旬 理事会 26～ 国体成年・近畿予選大会(京都)
12 月	～4 国体成年・近畿予選大会(京都) 9～11 近畿小・中学生アイスホッケー競技会(滋賀) (上～下旬)全関西女子アイスホッケー選手権大会 (下旬) 北信越・東海・近畿国体少年予選大会(近畿?) (下旬) 日光杯全日本女中学・高校生アイスホッケー大会

<p><平成 29 年> 1 月</p>	<p>(上旬) 日本学生氷上競技選手権大会 インカレ(?) (中旬) 全国高等学校アイスホッケー競技選手権大会(?) (中旬～) 社会人リーグ戦(滋賀) 27～31 国民体育大会冬季大会(長野) 未定 全国中学校アイスホッケー大会(?)</p>
<p>2 月</p>	<p>(上～下旬) 社会人リーグ戦(滋賀) (下旬) 全日本女子アイスホッケー選手権大会(B) (?)</p>
<p>3 月</p>	<p>12 滋賀県民体育大会アイスホッケー大会 (～下旬) 社会人リーグ戦(滋賀) (下旬) 風越カップ全日本少年大会(小学生の部・長野) 全日本少年アイスホッケー大会(中学生・男子の部) 下旬 理事会</p>
<p>4 月</p>	<p>上旬 西日本小中学生アイスホッケー大会(大阪) 上旬 アトム杯(大阪) 上旬 加盟団体理事長・事務局長会議(体協) 中旬 OHK 杯争奪小学生アイスホッケー大会(香川) 下旬 岡山市長杯女子アイスホッケー選手権大会(岡山) 下旬 さえら杯中中学生アイスホッケー大会(岡山) 下旬 理事会</p>

<社会時普及強化練習>

4/10、24、7/31、8/28、9/17、10/15、12/17、2/25、3/25 (9回)

※9/17、10/15は県外チーム招聘強化試合を予定

<国体強化練習>

11/12、19、20、24、25 (ブロック予選前集中強化 5回)

1/中旬～下旬 (本戦前集中強化 5回) ※日程要調整

<指導者養成アドバイザーコーチ事業>

- ・技術指導者招聘等

5月～10月頃の間で3日間程度

アジアリーグ指導者もしくはインカレ上位校指導者を招聘

※関連事業…トレーニング周辺理論習得

5月～11月頃のうち2日間程度

専門家からトレーニング理論、スポーツ心理学、栄養学を学ぶ

<高大連携>

光泉高校が主体となって、立命館大と合同で強化練習を行う